

# 特集 デジタル化時代の新たな資産運用ビジネス —第10回SAAJ国際セミナーより—

## パネルディスカッション

### デジタル化時代の新たな資産運用ビジネス

《パネリスト》 (五十音順・敬称略)

朝倉 智也

有友 圭一

柴山 和久

《司会》

清水 毅 CMA

(各氏略歴<パネルディスカッション開催時>)

#### 朝倉 智也 (あさくら ともや)

SBIホールディングス(株)専務取締役、モーニングスター(株)代表取締役社長、SBIグローバルアセットマネジメント(株)代表取締役社長兼CEO。1989年慶應義塾大学文学部卒業。銀行、証券会社を経て、95年米国イリノイ大学経営学修士号取得(MBA)。同年ソフトバンク(株)財務部にて資金調達・資金運用全般を担当。98年モーニングスター(株)設立に参画し、2004年代表取締役に就任。

#### 有友 圭一 (ありとも けいいち)

東京国際金融機構 (FinCity. Tokyo) 専務理事、国際資産運用センター推進機構 (JIAM) 共同設立者・理事、金融機関向けAIソリューションに特化したKensho Technologies (S&Pの子会社) のアジア代表。マッキンゼー、デロイトトーマツ、PwCで金融とテクノロジー担当のパートナーを歴任し、日本のみならず北米、欧州、東南アジアで様々な金融機関に関与。

#### 柴山 和久 (しばやま かずひさ)

ウェルスナビ(株)代表取締役CEO。東京大学法学部、ハーバード・ロースクール、INSEAD卒業。ニューヨーク州弁護士。2015年4月ウェルスナビ(株)を創業。起業前には、日英の財務省で合計9年間、予算、税制、国際交渉に参画。その後マッキンゼー・アンド・カンパニーに勤務。

#### 清水 毅 (しみず たけし)

PwCあらた有限責任監査法人パートナー・資産運用インダストリー・リーダー、公認会計士。PwC入所以来30年以上、運用会社、証券会社、信託銀行に対して、会計監査、内部管理体制、リスク管理、コンプライアンス、グローバル規制対応などに関するアドバイスを実施。PwC・NY出向、2011年から16年までPwCコンサルティング出向。投資信託協会・海外調査部会・部会長及び同協会・投資ガバナンス懇談会・委員。